

菓子博かわら版 (第2号)

発行 平成26年7月
第27回全国菓子大博覧会・三重
準備委員会事務局

全国菓子研究団体連合会総会にて 菓子博への協力求める

第54回 全国菓子研究団体連合会総会（於：ホテル堂ヶ島ニュー銀水）が7月2日に開催され、三重県菓子工業組合の岡幸男理事長が第27回全国菓子大博覧会・三重への協力依頼を行いました。



協力依頼を行う岡幸男理事長

毎回、博覧会の目玉である工芸菓子を出品される全国菓子研究団体連合会に向けて岡理事長は、「工芸菓子は菓子博の魅せ場。皆様のご協力をお願いします」と菓子博成功への協力を求めました。

三重県と伊勢市へ菓子博の協力要請行う

7月18日、全国菓子工業組合連合会の大窪幹夫理事長、三重県菓子工業組合の岡幸男理事長、菓子博準備委員会の濱田典保委員長ら6名が、鈴木英敬三重県知事を訪れ、第27回全国菓子大博覧会・三重への協力要請を行いました。大窪理事長は日本で一番大きな菓子の祭典で地域への波及効果が大きいと説明し「前回の広島では80万人、その前の姫路では90万人が集まった。県の力を借りたい」と伝え、鈴木知事からは「人的、財政的支援を形だけするのでは意味がない。インパクトある博覧会にするためにも、しっかり議論をしたい」とお話しいただきました。

またその後、鈴木健一伊勢市長を訪れ、大窪理事長らは、開催決定や経緯などを改めて報告し、伊勢市にも協力要請を行いました。



鈴木英敬三重県知事表敬訪問の様子



鈴木健一伊勢市長表敬訪問の様子